

2024年8月30日

東急不動産ホールディングス株式会社

東急不動産ホールディングス 2024年統合報告書 「WE ARE GREEN REPORT」を公開しました

東急不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：西川弘典、以下「当社」）は2024年版統合報告書「WE ARE GREEN REPORT」を本社ホームページにて公開いたしましたのでお知らせいたします。



当社グループは、2021年度に策定した長期ビジョンの実現に向けたスローガン「WE ARE GREEN」を冠し、「誰もが自分らしく、いきいきと輝ける未来」をめざし、2022年度より統合報告書を「WE ARE GREEN REPORT」として開示しております。

「WE ARE GREEN」は、多様なグリーンの方で、2030年にありたい姿「価値を創造しつづける企業グループへ」を実現していく私たちの姿勢を表しています。事業活動を通じて社会課題の解決に取り組み、持続的な成長と企業価値向上をめざす姿を、財務・非財務の情報を合わせて、株主・投資家をはじめとするすべてのステークホルダーの皆さまに、わかりやすくお伝えすることを目的として制作しました。

統合報告書「WE ARE GREEN REPORT」は[こちら](#)からご覧ください。

当社グループでは、強固で独自性のある事業ポートフォリオを構築し、長期経営方針に掲げた全社方針「環境経営」「DX」を推進するうえで、バリューチェーンの強みを活かした価値創造を行っています。また、100社超、約3万人の従業員から構成される当社グループでは、多様な人財が活躍する組織づくりが経営基盤の強化に重要と考えており、経営戦略と連動した人財戦略を実行しております。

このような企業のサステナブルな成長につながる価値創造ストーリーや当社グループの強みを、事業戦略、財務資本戦略、人的資本経営や企業活動の基盤となるコーポレートガバナンスなどとともに、社外取締役や社員の声を交えて、丁寧にご紹介しております。

これからもステークホルダーの皆さまに選ばれる企業グループをめざし、建設的な対話による企業価値創造に努めていきます。

■長期ビジョン「GROUP VISION 2030」でめざす、「環境経営」と「DX」の取り組み

東急不動産ホールディングスは2021年に長期ビジョン「GROUP VISION 2030」を発表しました。多様なグリーンの中で2030年にありたい姿を実現していく私たちの姿勢を表現する「WE ARE GREEN」をスローガンに、「環境経営」「DX」を全社方針として取り組んでいます。

中核企業である東急不動産では「環境先進企業」をめざして様々な取り組みを積極的に進めております。2022年末には事業所及び保有施設※3の100%再生可能エネルギーへの切り替えを完了し、2024年4月にはRE100事務局より「RE100」の目標達成を、国内事業会社として初めて認定されました。

※一部の共同事業案件などを除く

東急不動産ホールディングス「GROUP VISION 2030」について

<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/group-vision-2030/>

東急不動産ホールディングス「中期経営計画 2025」について

<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/ir/mgtpolicy/mid-term-plan/>